

# 協議会だより

DHA・EPA協議会

〒151-0062

東京都渋谷区元代々木町 32-7

一般財団法人日本水産油脂協会新館内

TEL &amp; FAX: 03-3469-6931

URL: <http://www.dhaepa.org/>E-mail: [dha\\_epa@par.odn.ne.jp](mailto:dha_epa@par.odn.ne.jp)

森永乳業株式会社 清水 隆司

すっかり秋も深まった感のあるこの時期は、脂がのった秋刀魚や鯖が頻繁に食卓に上がり、DHA・EPA を手軽に美味しく摂れる最良の季節です。そして、当協議会においても、5 月の通常総会に並ぶ重要イベントである公開講演会(第 14 回)が開催される頃となります。

毎年この公開講演会では、DHA・EPA に関する様々な最新の研究業績の中から、その時々的情勢にあわせて選定したテーマに沿って、各分野で日本を代表する研究者の方々にご講演いただいています。第 11 回からは、ご講演時間やその後の質疑時間にも余裕を持たせることで、演者の先生方と活発に討議していただけるよう配慮しています。また、引き続き開催される懇親会の場でも、大勢の参加者の中で挨拶程度しか出来ない大きな学会の懇親会とは異なり、講師の先生方と気軽な雰囲気の中でゆっくりお話しが出来る機会が提供できるものと考えております。本年度は、最近特に研究の進捗が目覚ましい脳・神経精神に対する DHA・EPA の機能性をテーマとして、3 人の先生にご講演いただく予定です。是非ともこの機会を逃すことなく、皆様お誘い合わせの上で奮ってご参加ください。

さて、DHA・EPA の栄養生理機能については、消費者庁の委託事業である「食品の機能性評価モデル事業」において、3 つの機能性に「A:機能性について明確で十分な根拠がある」との評価結果が示されました。このことは、当協議会の通常総会後の講演会でも概要をご紹介いただきましたので、皆様よくご承知のことと思います。

その一方で、9 月発行の米国の医学専門雑誌である JAMA 誌(米国医師会雑誌、Journal of the American Medical Association)に、「心臓病による心臓死、突然死、心筋梗塞又は脳卒中の発症について $\omega$ -3 脂肪酸の効果を評価した 20 研究のメタアナリシスでは、治療薬やサプリメント・食事による $\omega$ -3 脂肪酸の摂取は、死亡や心血管疾患のリスクを改善させなかった。」とする論文が掲載されました。この論文の示す結果は、DHA・EPA 研究者だけでなく業界関係者にも衝撃を与えています。なお、この論文に対しては、GOED(Global Organization for EPA and DHA)が「解析対象となった研究は、一般健常人ではなく心臓発作または脳卒中に罹患している患者を対象としており、研究対象者が服用する心血管疾患薬物の作用を考慮していない点で問題がある。」という主旨で直ちに反論しており、その評価については今後も活発に議論される可能性があります。また、今後もこのような懐疑的視点からの臨床研究やメタアナリシスが報告されることは、容易に想像できます。

個人的には、DHA や EPA の機能性や栄養生理効果は、本来は医薬品的な効果を期待すべきものではなく、「ヒトの健康増進に資する機能性食品素材」として幅広く有効活用されることが望ましいと考えますので、これを契機として更に精緻な研究計画の下で有効性評価が多数実施され、そのような研究の結果を通じて DHA・EPA の意義が正しく理解されることを期待したいと思います。

## 《幹事会のうごき》

平成 24 年 9 月 14 日(金)15:00~17:00 に一般財団法人日本水産油脂協会新館において、平成 24 年度第 5 回幹事会が開催された。

- ・ 9月12日(水)に研修会として横浜市にある(独)水産総合研究センターを訪問したが、その折の状況が報告された。
- ・ 次年度は役員改選の年であり、その対応について検討した。